

エアギター演奏法

**The method of playing the
AIR GUITAR**

0. はじめに

巷ではエアギターが流行っています。今年のサマーソニックでは大会が開かれたりする予定らしいですね。

初めまして。宮城剛（みやぎつよし）と申します。

これ、メソッドとか仰々しい言葉を使っていますが、使った方が格好良いと思ったから使っただけで、以下の内容は適当で好い加減なものです。

なので、もし仮に、万が一、以下の文章が今後のあなたの生活において、何らかの変化をもたらすものになったとしたら、驚きですが、嬉しくもあります。もし仮に、万が一、楽しめたってなことになってしまったりしたら驚喜乱舞します。

そんな程度のものだ、と認識して読んでくだされば幸いです。

よろしく願いいたします。

1. エアギターとは

省略

2. 曲の選び方

自分の好きな曲であればなんでも良い。

ただ、「エアギター」と言うくらいなので、ギターの演奏がフューチャーされた曲が望ましい。ジャンルでいえば、ロックやポップス。

エアギター初心者には、ギターソロが大々的にフューチャーされるハードロックやヘヴィーメタルロックなどがけっこうやりやすいと思う。

まあ、自分が好きな曲であれば良い。

ぶっちゃけ、ギターが入ってなくても良いとも思う。頭の中で自分なりに

ギターの音を足してしまい、それをプレイすれば良いのだから。ただ、これができるようになるには、自分や見ている人を納得させられるだけの押しの強さとそれを生み出すに相当する修練が必要じゃないかと思います。

3. 体の動かし方

エアギターとはギターを弾いてる振り（格好良く言うと舞踏）なので、その振りが最も重要である。以下、体の各所の動きを個別に適当に解説していく。

1. 頭

リズムに合わせて振る。縦振りがオーソドックス。髪の毛が長い方が派手に見えるため有利。ずっと降り続ける必要はない。かなり疲れるので。振らなくても良い。

2. 顔

表情豊かな方が良い。

「目は口ほどに物を言う」との諺のとおり、エアギターでも目は重要。手元を見ているだけでも良いが、なるべく客席やカメラを見た方が良い。曲調に合わせて、にらんだり、微笑んだり、臨機応変に。目は基本的に開けたままで、ギターソロに突入したら時折閉じてみると効果的。

口は、閉じっぱなしでも問題無いが、叫んでみたり、舌を出したり、ギターソロを歌ってみたりしても良い。

眉毛や頬もなるべく動かして、顔全体で表現しよう。

3. 左手

ギターでは通常、左手でネックを握り、指で指版を押さえ音程を変化させる。なので、その握って押さえてるということがわかれば良い。押さえたままの形で左右に振るのが基本。リフやソロといった単音部では指を適当にバラバラと動かすと、それっぽくみえるかもしれない。

4. 右手

右手では、弦を弾き（はじき）音を出す動きをあらわす。音を出した後は自由になることが左手に比べると多いため、この右手の動きというのが、エアギターではけっこう重要である。

上下に振ることでピッキングをあらわすのが基本。音を伸ばしている部分ではそのまま天にかざしたり、客席を指差したりすると格好良い。

* ジミ・ヘンドリックスやポール・マッカートニー、ディック・デイル、トニー・アイオミ、カート・コバーンのようにサウスポーをきどりたい場合は、左右を逆にすれば良い。

5. 上半身

胸を張ったり、猫背になってみたり、曲調に合わせてやってみよう。

6. 下半身

腰を縦や横に振ってみよう。

7. 足

エアギター演奏中、足が最も自由度が高い部所。ただ、本物のギター演奏では、あんまり使わない部所でもある。

つま先や踵でリズムを取るだけでなく、跳んだり跳ねたり走ったり蹴り上げたりスピーカーや椅子に足をかけたり等々、積極的にいろいろしてみよう。

4. ポイント

徹底的に自己陶醉すること。

他人が出した音を、さも自分が今出しているかのように振る舞って観客を喜ばせなければならないので、兎にも角にも出来る限り、思い切りよく、がむしゃらに、一生懸命、全身全霊をかけてやる。自分で「これくらいやれば派手に見えるだろう」と思う、その何倍も体を動かす。恥ずかしがって中途半端にや

るのが、最も格好悪い。普段運動をしていない人は、次の日以降しばらく筋肉痛で苦しむ程度の覚悟は必要かと思います。

なので、事前にはきちんと準備体操をし、事後には疲れた各部をしっかりとストレッチすると良い。

あと、それだけ一生懸命に体を動かすってことは、スタミナ配分も重要になる。前奏部で張り切り過ぎて体力を使い切ってしまう、その後は中途半端な動きになってしまうってのを想像してみると、恥ずかしくなりませんか？ぼくはなりません。

スタミナ配分はきちんと考えた方が良い。

あと、当然と言えば当然なのですが、曲はきちんと覚える。特にギター一部。曲は知っていたけど、いざ、「エアギターを弾くぜ！」となったときに、「あ、この曲のギター、地味じゃん」とか、「ギターソロないじゃん」とか、「そもそもギター使ってないじゃん」とかに気付くと、けっこう辛いのではないかと思います。ぼくは辛くなります。

あと、とっておきの秘密をひとつ。

男女ともにそれぞれの性的魅力をふんだんにあらわすってのは、かなり使える手。衣装はその点を意識して選んでみてはいかがでしょうか。

5. まとめ

こんな感じでやってみてはどうでしょうか？参考になれば幸いです。

なににせよ、自分が楽しければ良いと思います。あと、人前でやった場合、それを見た人が喜んでくれたら、物凄く気持ちが良いと思います。

興味が湧いてもっともっと知りたくなったら方は、検索サイトで「air guitar」と検索。検索結果の中には世界各国のトップ・エアギター・プレイヤーのプレイが必ずあります。それらも参考にして自らのプレイに磨きをかけましょう。